

一 般 質 問 通 告 書

令和2年第1回定例会

順番	議席番号	氏名	発言事項	要旨	答弁を求める者
6	1	竹之内 和 満	1 海を生かした観光・まちづくりについて	(1) 阿久根における一番の観光資源、海や40キロメートルに及ぶ海岸線を生かしたまちづくりの現状と今後の計画は、どのような展望を描いているか。	市長
				(2) 阿久根大島をはじめとする海の活用は主に夏季に限られているが、1年を通しての観光戦略はできているのか。	市長
				(3) 陸側からの観光だけでなく、クルーズ船やグラスボードによる海側からの観光は考えているか。	市長
			2 観光資源としての歴史を生かしたまちづくりについて	(1) 他地域にない観光資源の一つに阿久根の歴史がある。この歴史を生かした観光を考えているか。	市長
			(2) 江戸時代に編さんされた「三国名勝図絵」に阿久根の特産品「阿久根七名品」の記述がある。特産品の広報の一環として、今現在の阿久根の七名品を選定するのはどうか。	市長	
			3 風テラスあくねの更なる利用促進について	(1) 風テラスあくねの利用状況はどうか。	市長
				(2) 子育て世代の活用・利用促進はできているか。	市長
				(3) 各学校で行っている催し物の開催を、年に1回程度でも風テラスあくねでできないか。	教育長
			4 新図書館の建設について	(1) 新図書館の建設の展望はどうか。	市長
				(2) 読書しながらリラックスや気分転換できる空間としてのカフェ等につくらないのか。	市長
7	7	濱崎 國治	1 避難場所の設定について	土砂災害想定時の田代地区の避難場所は鶴川内集会施設に指定し	市長

			<p>2 新型コロナウイルス対策について</p> <p>3 脇本海岸の植栽松の被害について</p> <p>4 教育行政について</p>	<p>てあり、避難訓練があつたが、参加者から指定の避難場所が遠いとの意見がある。近くの施設に指定できないか。</p> <p>新型コロナウイルスによる感染が拡大し、教育現場や介護施設への感染も報じられている。いたずらに不安をあおる必要はないが、本市の対応は。</p> <p>脇本海岸に地域の方々が還暦祝いの記念植樹として抵抗松を植栽したが、松くい虫等による被害が拡大してきた。美しい海岸を守り育てるためにも被害防止の対策が必要である。行政の支援拡大はできないか。</p> <p>「開かれた学校運営」という言葉を耳にしてから久しい。本市ではどのような取組を行っているのか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p>
8	8	中面幸人	<p>1 生活支援施策の充実について</p> <p>2 市産業祭について</p>	<p>高齢者等が日頃のごみ出しについて、非常に不便を強いられている。高齢者等世帯に対するごみ出し支援について、戸別ごみ収集を本市で取り組む考えはないか。</p> <p>(1) 出展業者は、売台の設置数に応じて出展手数料を支払っている。以前は売上額に対する率をもって手数料が決まっていたが、手数料が高いと聞く。改善する考えはないか。</p> <p>(2) 購入額に応じて配布される抽選券は、抽選時刻が決められており、その時刻まで待たずに帰られ、他人に譲る方が多いと聞く。ほかのサービスを考えないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>